



2026年5月25日

各位

上場会社名 ニッパツ（日本発条株式会社）  
代表者名 代表取締役社長 上村 和久  
（コード番号：5991 東証プライム市場）  
問合せ先 執行役員 企画管理本部副本部長  
兼 IR・広報部部长 橘 和子  
TEL 045-786-7513

**（訂正・数値データ訂正）「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正について**

当社は、2026年5月11日に開示いたしました「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも提出いたします。

記

**1. 訂正の理由**

「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の公表後、退職給付に係る会計処理に一部誤りが判明したため、訂正を行うものです。

**2. 訂正の内容**

訂正箇所が複数箇所にあつたことから、訂正後の決算短信全文を添付し、訂正箇所には下線を付しています。なお、訂正の概要は以下のとおりです。

<連結貸借対照表（当連結会計年度）>

（単位：百万円）

項目	訂正前	訂正後
繰延税金資産	9,700	9,510
退職給付に係る資産	17,668	27,598
資産合計	728,711	738,450
繰延税金負債	18,104	21,131
退職給付に係る負債	27,571	27,191
負債合計	282,768	285,414
退職給付に係る調整累計額	8,201	15,280
その他の包括利益累計額合計	93,568	100,648
非支配株主持分	15,400	15,414
純資産合計	445,942	453,035
負債純資産合計	728,711	738,450

<連結包括利益計算書（当連結会計年度）>

（単位：百万円）

項目	訂正前	訂正後
退職給付に係る調整額	△4,576	2,516
包括利益	40,620	47,713
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	39,493	46,572
非支配株主に係る包括利益	1,127	1,140

<連結株主資本等変動計算書（当連結会計年度）>

（単位：百万円）

項目	訂正前	訂正後
退職給付に係る調整累計額	8,201	15,280
非支配株主持分	△91	△78
純資産合計	445,942	453,035

また、当期の連結損益計算書および次期（2027年3月期）の連結業績予想への影響はございません。

以 上



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月11日

上場会社名 ニッパツ（日本発条株式会社） 上場取引所 東  
 コード番号 5991 URL <https://www.nhkspg.co.jp/>  
 代表者 （役職名）代表取締役社長執行役員 （氏名）上村 和久  
 問合せ先責任者 （役職名）執行役員 企画管理本部副本部長 兼 IR・広報部部长 （氏名）橘 和子 TEL 045-786-7513  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月17日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	816,879	1.9	45,784	△12.2	52,189	△10.0	27,862	△42.2
2025年3月期	801,698	4.5	52,160	50.5	57,960	21.2	48,167	22.9

（注）包括利益 2026年3月期 47,713百万円（△1.3%） 2025年3月期 48,344百万円（△32.7%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	137.46	—	6.6	7.3	5.6
2025年3月期	224.73	—	11.9	8.4	6.5

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 929百万円 2025年3月期 2,379百万円

（注）潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	738,450	453,035	59.3	2,160.14
2025年3月期	696,340	423,172	58.5	1,999.16

（参考）自己資本 2026年3月期 437,621百万円 2025年3月期 407,679百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	77,446	△41,606	△26,953	89,963
2025年3月期	55,713	△47,784	△23,625	81,805

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	30.00	—	39.00	69.00	14,411	30.7	3.6
2026年3月期	—	33.00	—	33.00	66.00	13,439	48.0	3.2
2027年3月期（予想）	—	33.00	—	36.00	69.00		31.1	

（注）2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 33円00銭 特別配当 6円00銭

### 3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	860,000	5.3	59,000	28.9	64,000	22.6	45,000	61.5	222.12

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 1社 (社名) NHKオートモーティブコンポーネンツインディア社、除外 1社 (社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	231,066,144株	2025年3月期	231,066,144株
2026年3月期	28,477,053株	2025年3月期	27,140,318株
2026年3月期	202,691,292株	2025年3月期	214,330,475株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	371,607	3.4	23,035	0.5	47,503	20.6	42,585	32.8
2025年3月期	359,434	11.8	22,921	304.7	39,404	65.7	32,075	0.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	210.10	-
2025年3月期	149.66	-

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	468,633	223,300	47.6	1,102.24
2025年3月期	427,518	190,896	44.7	936.11

(参考) 自己資本 2026年3月期 223,300百万円 2025年3月期 190,896百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】P. 3「1. 経営成績等の概況 (2) 次期の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 次期の見通し .....	3
(3) 財政状態に関する分析 .....	4
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(セグメント情報等の注記) .....	14
(参考情報) .....	17
(1株当たり情報の注記) .....	18
(重要な後発事象の注記) .....	18

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連市場においては、国内の自動車生産台数は8,186千台で前期比1.0%の減少となりました。また、北米（米国・カナダ）においては11,675千台で前期比1.6%減少、中国では34,080千台で前期比10.1%の増加、タイでは1,492千台で前期比0.9%の増加となりました（いずれも台数は各拠点の決算期に応じた集計）。

もう一方の主要な事業分野であります情報通信関連市場につきましては、HDD（Hard Disk Drive）の世界生産台数が前期比で増加し、データセンター向け高容量HDDが増加したことで、当社の主力製品でありますサスペンションの総需要は増加となりました。

以上のような経営環境のもと、売上高は816,879百万円（前期比1.9%増）、営業利益は45,784百万円（前期比12.2%減）、経常利益は52,189百万円（前期比10.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は27,862百万円（前期比42.2%減）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

#### [懸架ばね事業]

懸架ばね事業は、国内での需要減少があったものの、タイにおける原材料および諸資材価格上昇分の製品売価への転嫁が進んだことや一部車種の台数増加により、売上高は167,417百万円（前期比1.0%減）、営業利益は727百万円（前期比56.6%増）となりました。

#### [シート事業]

シート事業は、国内およびタイでの日系メーカー減産影響や北米の車種・品種構成の変化等により、売上高は292,561百万円（前期比3.7%減）、営業利益は8,052百万円（前期比28.3%減）となりました。

#### [精密部品事業]

精密部品事業は、データセンター向け高容量HDDの需要の増加によりHDD用機構部品の売上数量が増加し、またインドの子会社を連結範囲に加えたことで、売上高は、105,612百万円（前期比3.5%増）となりました。一方、固定費の増加や関税影響等により、営業利益は3,651百万円（前期比14.9%減）となりました。

#### [DDS事業]

DDS事業は、データセンター向け高容量HDDの需要が増加し、HDD用サスペンションの売上数量が前年同期比で増加したことにより、売上高は、126,753百万円（前期比13.7%増）となりました。一方、固定費の増加等により、営業利益は26,058百万円（前期比2.3%減）となりました。

#### [産業機器ほか事業]

産業機器ほか事業は、半導体プロセス部品の需要は継続的に増加しているものの、半導体プロセス部品と金属基板の将来的な需要増に対応するための設備投資に対する減価償却費の増加等により、売上高は124,535百万円（前期比8.1%増）、営業利益は7,294百万円（前期比23.3%減）となりました。

## (2) 次期の見通し

世界経済は、各国での通商政策見直しや、中東情勢に端を発したエネルギー供給や価格動向への懸念により先行き不透明な状況が続く、特に自動車関連分野では、グローバル生産拠点の見直しや電動化の流れにも変化が見込まれます。また、インフレに伴うコストの上昇、人材確保の難しさなど、当社グループを取り巻く事業環境は厳しさを増しており、このような激変する事業環境への対応を加速しながら、持続的に成長していくことが当社グループの課題であります。

2026年度は、グループ経営方針として「人の価値：従業員、ステークホルダーを大切にする」「社会的価値：社会課題の解決に貢献する」「経済的価値：儲かる会社を目指す」「製品の価値：なくてはならないキーパーツを提供する」の4つを掲げ、グループ一丸となって企業価値の向上に取り組むとともに、“4つの価値”を未来につないでまいります。

また、2026年度を最終年度とする中期経営計画では、財務指標目標としてROE10%以上、ROIC7%以上を掲げています。2025年度実績ではROE6.6%、ROIC6.8%となりましたが、引き続き資本コストや資本収益性を十分に意識し、持続的な成長の実現に向けた投資を推進してまいります。当社は全てのステークホルダーから信頼される企業であり続けるために、企業倫理の重要性を認識し、コーポレートガバナンスの充実、及び法令順守の徹底に努めてまいります。

このような経営環境のもと、2027年3月期の業績予想につきましては、売上高860,000百万円（前期比5.3%増）、営業利益は59,000百万円（前期比28.9%増）、経常利益は64,000百万円（前期比22.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は45,000百万円（前期比61.5%増）、ROE10.0%、ROIC8.0%となる見込みであります。

（主要為替レートは、150.0円/米ドル、4.8円/タイバツとしております。）

なお、各事業セグメント別の業績予想（売上高・営業利益）は以下のとおりです。

セグメント の名称	売上高			営業利益		
	当連結会計年度 (実績) (A)	翌連結会計年度 (予想) (B)	増減 (B-A)	当連結会計年度 (実績) (C)	翌連結会計年度 (予想) (D)	増減 (D-C)
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
懸架ばね	167,417	164,000	△3,417	727	4,000	3,273
シート	292,561	311,000	18,439	8,052	9,000	948
精密部品	105,612	108,000	2,388	3,651	5,000	1,349
DDS	126,753	144,000	17,247	26,058	30,000	3,942
産業機器 ほか	124,535	133,000	8,465	7,294	11,000	3,706
合計	816,879	860,000	43,122	45,784	59,000	13,216

## (3) 財政状態に関する分析

① 当連結会計年度末の総資産については、為替レートの変動により在外子会社の資産の円換算額が押し上げられたほか、設備投資額等の増加により有形固定資産が増加しました。その結果、総資産は前連結会計年度末に比べ42,110百万円増加し、738,450百万円となりました。

負債については、有価証券売却に伴う未払法人税等が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ12,246百万円増加し、285,414百万円となりました。

純資産については、退職給付に係る調整額が増えたことや親会社株主に帰属する当期純利益による利益剰余金の増加等に加え、為替が円安に推移したことによる為替換算調整勘定の増加により、前連結会計年度末に比べ29,863百万円増加し、453,035百万円となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	前期	当期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	55,713	77,446	21,733
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,784	△41,606	6,178
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23,625	△26,953	△3,327
換算差額	4,435	△745	△5,181
現金及び現金同等物の増減額	△11,260	8,141	19,402
現金及び現金同等物期首残高	93,065	81,805	△11,260
現金及び現金同等物期末残高	81,805	89,963	8,158
有利子負債期末残高	71,817	64,271	△7,546

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は89,963百万円で前期比10.0%の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、77,446百万円(前年同期比39.0%増)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益や減価償却費の計上によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、41,606百万円(同12.9%減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、26,953百万円(同14.1%増)となりました。これは主に、コマーシャル・ペーパーの発行による収入や長期借入れによる収入があったものの、コマーシャル・ペーパーの償還による支出や長期借入金の返済による支出、配当金の支払による支出によるものであります。

以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ8,158百万円増加し、89,963百万円となりました。また、有利子負債は64,271百万円と前連結会計年度末に比べて7,546百万円減少しました。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率(%)	54.9	57.6	58.7	58.5	<u>59.3</u>
時価ベースの 自己資本比率(%)	34.3	35.4	48.0	47.0	<u>66.5</u>
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率(年)	1.5	3.7	0.7	1.1	0.8
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	92.1	47.3	295.9	144.3	134.2

※ 自己資本比率：(純資産－新株予約権－非支配株主持分) / 総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額 / 総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債 / キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー / 利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
3. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主還元策として、経営の持続的成長を維持していく中で、引き続き継続的な安定配当を方針として掲げ、連結配当性向30%以上を指針としております。

当期の期末配当につきましては、普通配当として1株当たり33円とさせていただくことを予定しております。

また、次期配当につきましては1株当たり年間配当69円（うち中間配当33円）を予定しております。

なお、内部留保につきましては、事業基盤の強化とさらなる収益規模拡大のための事業投資資金等に充当していくことを基本方針としております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	97,234	108,401
受取手形、売掛金及び契約資産	149,992	158,511
電子記録債権	16,465	15,126
商品及び製品	30,406	30,368
仕掛品	16,391	17,727
原材料及び貯蔵品	39,062	35,907
部分品	11,772	12,091
その他	29,102	31,435
貸倒引当金	△13	△23
流動資産合計	390,414	409,546
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	175,916	182,537
減価償却累計額	△120,004	△125,692
建物及び構築物（純額）	55,911	56,845
機械装置及び運搬具	327,914	346,470
減価償却累計額	△269,522	△286,366
機械装置及び運搬具（純額）	58,392	60,103
土地	34,939	35,634
リース資産	1,437	1,783
減価償却累計額	△727	△627
リース資産（純額）	710	1,156
建設仮勘定	25,088	28,610
その他	101,102	109,757
減価償却累計額	△90,785	△94,995
その他（純額）	10,317	14,761
有形固定資産合計	185,359	197,112
無形固定資産	3,229	4,800
投資その他の資産		
投資有価証券	64,962	71,110
長期貸付金	1,368	1,774
繰延税金資産	9,211	9,510
退職給付に係る資産	29,152	27,598
その他	14,409	18,809
貸倒引当金	△1,767	△1,811
投資その他の資産合計	117,336	126,990
固定資産合計	305,925	328,903
資産合計	696,340	738,450

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	99,018	97,367
電子記録債務	13,178	4,645
短期借入金	27,199	26,558
コマーシャル・ペーパー	10,000	—
1年内償還予定の社債	—	10,000
リース債務	611	873
未払法人税等	4,308	10,104
賞与引当金	11,915	12,726
役員賞与引当金	325	326
設備関係支払手形	471	200
その他	27,287	37,048
流動負債合計	194,317	199,850
固定負債		
社債	13,000	3,000
長期借入金	20,015	22,401
リース債務	991	1,437
長期未払法人税等	231	—
繰延税金負債	13,002	21,131
退職給付に係る負債	25,244	27,191
役員退職慰労引当金	521	563
執行役員退職慰労引当金	970	1,102
その他	4,873	8,735
固定負債合計	78,850	85,564
負債合計	273,168	285,414
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,009	17,009
資本剰余金	17,954	18,290
利益剰余金	327,545	340,727
自己株式	△36,768	△39,054
株主資本合計	325,741	336,972
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,822	33,795
為替換算調整勘定	42,372	51,571
退職給付に係る調整累計額	12,743	15,280
その他の包括利益累計額合計	81,937	100,648
非支配株主持分	15,492	15,414
純資産合計	423,172	453,035
負債純資産合計	696,340	738,450

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	801,698	816,879
売上原価	688,643	703,143
売上総利益	113,055	113,736
販売費及び一般管理費	60,894	67,952
営業利益	52,160	45,784
営業外収益		
受取利息	2,140	2,209
受取配当金	3,189	3,450
持分法による投資利益	2,379	929
その他	2,790	2,789
営業外収益合計	10,499	9,377
営業外費用		
支払利息	385	612
固定資産売却損	695	7
固定資産除却損	818	723
為替差損	1,035	319
製品補償費	326	—
その他	1,438	1,309
営業外費用合計	4,699	2,972
経常利益	57,960	52,189
特別利益		
投資有価証券売却益	387	5,242
関係会社出資金売却益	—	534
退職給付信託返還益	—	3,872
受取和解金	2,000	—
特別利益合計	2,387	9,649
特別損失		
減損損失	431	9,835
関係会社株式評価損	—	296
関係会社出資金評価損	—	510
関係会社整理損失引当金繰入額	—	887
事業譲渡損	299	—
特別損失合計	730	11,530
税金等調整前当期純利益	59,617	50,308
法人税、住民税及び事業税	11,549	17,445
法人税等調整額	△1,887	4,232
法人税等合計	9,662	21,677
当期純利益	49,955	28,630
非支配株主に帰属する当期純利益	1,788	768
親会社株主に帰属する当期純利益	48,167	27,862

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	49,955	28,630
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,504	6,988
為替換算調整勘定	9,997	9,059
退職給付に係る調整額	△4,407	<u>2,516</u>
持分法適用会社に対する持分相当額	303	518
その他の包括利益合計	<u>△1,610</u>	<u>19,083</u>
包括利益	<u>48,344</u>	<u>47,713</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	45,807	<u>46,572</u>
非支配株主に係る包括利益	2,537	<u>1,140</u>

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,009	19,903	306,866	△23,055	320,723
当期変動額					
剰余金の配当			△11,991		△11,991
親会社株主に帰属する 当期純利益			48,167		48,167
自己株式の取得				△32,273	△32,273
自己株式の処分		94		946	1,040
自己株式の消却		△2,118	△15,496	17,615	—
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動		76			76
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△1,948	20,678	△13,712	5,018
当期末残高	17,009	17,954	327,545	△36,768	325,741

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	34,336	32,801	17,160	84,297	15,552	420,574
当期変動額						
剰余金の配当						△11,991
親会社株主に帰属する 当期純利益						48,167
自己株式の取得						△32,273
自己株式の処分						1,040
自己株式の消却						—
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動						76
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△7,513	9,571	△4,417	△2,360	△60	△2,420
当期変動額合計	△7,513	9,571	△4,417	△2,360	△60	2,597
当期末残高	26,822	42,372	12,743	81,937	15,492	423,172

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	17,009	17,954	327,545	△36,768	325,741
当期変動額					
剰余金の配当			△14,680		△14,680
親会社株主に帰属する 当期純利益			27,862		27,862
自己株式の取得				△1,983	△1,983
自己株式の処分				△302	△302
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動		335			335
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	335	13,181	△2,286	11,231
当期末残高	17,009	18,290	340,727	△39,054	336,972

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	26,822	42,372	12,743	81,937	15,492	423,172
当期変動額						
剰余金の配当						△14,680
親会社株主に帰属する 当期純利益						27,862
自己株式の取得						△1,983
自己株式の処分						△302
非支配株主との取引に係る 親会社の持分変動						335
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	6,973	9,199	<u>2,537</u>	<u>18,710</u>	<u>△78</u>	<u>18,632</u>
当期変動額合計	6,973	9,199	<u>2,537</u>	<u>18,710</u>	<u>△78</u>	<u>29,863</u>
当期末残高	33,795	51,571	<u>15,280</u>	<u>100,648</u>	<u>15,414</u>	<u>453,035</u>

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	59,617	50,308
減価償却費	29,324	30,454
減損損失	431	9,835
退職給付に係る資産負債の増減額	△1,873	4,879
受取利息及び受取配当金	△5,329	△5,659
支払利息	385	612
為替差損益 (△は益)	△402	2,007
持分法による投資損益 (△は益)	△2,379	△929
有形固定資産除売却損益 (△は益)	1,276	297
投資有価証券売却損益 (△は益)	△387	△5,242
関係会社出資金売却損益 (△は益)	—	△534
関係会社株式評価損	—	296
関係会社出資金評価損 (△は益)	—	510
関係会社整理損失引当金の増減額 (△は減少)	—	887
受取和解金	△2,000	—
事業譲渡損益 (△は益)	299	—
退職給付信託返還益	—	△3,872
売上債権の増減額 (△は増加)	4,019	△3,192
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△8,255	4,748
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,141	△13,106
その他	618	△353
小計	69,203	71,948
利息及び配当金の受取額	6,192	7,429
利息の支払額	△385	△576
和解金の受取額	2,000	—
退職給付信託返還額	—	10,315
法人税等の支払額	△21,296	△11,669
営業活動によるキャッシュ・フロー	55,713	77,446
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	△4,212	△2,522
有形固定資産の取得による支出	△42,162	△39,841
有形固定資産の売却による収入	1,425	534
無形固定資産の取得による支出	△1,082	△2,077
無形固定資産の売却による収入	351	—
投資有価証券の取得による支出	△1,368	△608
投資有価証券の売却による収入	711	5,585
貸付けによる支出	△386	△798
貸付金の回収による収入	567	427
その他	△1,629	△2,305
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,784	△41,606

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△232	2,363
長期借入れによる収入	24,000	25,000
長期借入金の返済による支出	△10,784	△25,827
社債の発行による収入	1,000	—
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	38,000	45,000
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△28,000	△55,000
自己株式の取得による支出	△32,273	△1,983
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△1,603	△371
リース債務の返済による支出	△820	△618
配当金の支払額	△11,991	△14,680
非支配株主への配当金の支払額	△918	△835
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23,625	△26,953
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,435	△745
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△11,260	8,141
現金及び現金同等物の期首残高	93,065	81,805
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	16
現金及び現金同等物の期末残高	81,805	89,963

(5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社生産本部を基礎とした製品別セグメントから構成されており、「懸架ばね」、「シート」、「精密部品」、「DDS（ディスクドライブサスペンション）」及び「産業機器ほか」の5つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに属する主要な製品は次のとおりであります。

報告セグメント	主要製品
懸架ばね	コイルばね、板ばね、スタビライザ、アキュムレータ、トーションバー、スタビライザリンク、スタビリンカーほか
シート	自動車用シート、シート用機構部品、内装品ほか
精密部品	HDD用機構部品、線ばね、薄板ばね、モーターコア、ファスナー（ねじ）、精密加工品ほか
DDS	HDD用サスペンション、半導体検査用プローブユニットほか
産業機器ほか	半導体プロセス部品、セラミック製品、ばね機構品、配管支持装置、金属基板、駐車装置、セキュリティ製品、照明器具、ゴルフシャフト、船舶用電子リモコンほか

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	DDS	産業機器 ほか	計		
売上高								
外部顧客への売上高	169,107	303,908	101,992	111,511	115,179	801,698	—	801,698
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,870	77	2,643	△1,019	13,570	17,143	△17,143	—
計	170,977	303,985	104,635	110,491	128,750	818,841	△17,143	801,698
セグメント利益(営業利益)	464	11,227	4,289	26,673	9,505	52,160	—	52,160
セグメント資産	141,598	137,246	96,813	66,418	126,516	568,593	127,747	696,340
その他の項目								
減価償却費	5,451	5,260	5,236	6,448	4,118	26,515	2,809	29,324
持分法適用会社への投資額	3,223	7,355	4,293	—	—	14,872	—	14,872
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	6,324	6,472	7,937	4,307	12,691	37,733	2,518	40,252

(注) 調整額は、以下のとおりであります。

- 1 セグメント資産の調整額127,747百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等であります。
- 2 減価償却費の調整額2,809百万円は、本社建物等の償却額であります。
- 3 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額2,518百万円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額であります。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	DDS	産業機器 ほか	計		
売上高								
外部顧客への売上高	167,417	292,561	105,612	126,753	124,535	816,879	—	816,879
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,820	1,676	2,751	—	16,593	22,841	△22,841	—
計	169,237	294,237	108,363	126,753	141,128	839,721	△22,841	816,879
セグメント利益(営業利益)	727	8,052	3,651	26,058	7,294	45,784	—	45,784
セグメント資産	<u>142,917</u>	<u>147,843</u>	<u>97,831</u>	<u>70,996</u>	<u>135,692</u>	<u>595,281</u>	143,168	<u>738,450</u>
その他の項目								
減価償却費	5,916	4,904	5,633	5,999	5,307	27,760	2,693	30,454
持分法適用会社への投資額	3,728	6,831	349	—	—	10,908	—	10,908
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	8,843	5,767	10,627	5,641	13,307	44,188	3,486	47,675

(注) 調整額は、以下のとおりであります。

- 1 セグメント資産の調整額143,168百万円には、各報告セグメントに配分していない全社資産が含まれております。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等であります。
- 2 減価償却費の調整額2,693百万円は、本社建物等の償却額であります。
- 3 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額3,486百万円は、報告セグメントに帰属しない全社資産の増加額であります。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						全社・消去	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	DDS	産業機器 ほか	計		
減損損失	319	—	111	—	—	431	—	431

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						全社・消去	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	DDS	産業機器 ほか	計		
減損損失	1,640	—	1,384	—	6,809	9,835	—	9,835

(参考情報)

## 所在地別セグメント情報

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	日本	アジア	米欧ほか	計	消去又は 全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	457,422	205,304	138,971	801,698	—	801,698
セグメント間の内部売上高 又は振替高	43,701	8,070	2,138	53,911	△53,911	—
計	501,124	213,375	141,110	855,609	△53,911	801,698
営業利益又は営業損失 (△)	39,955	19,479	△7,274	52,160	—	52,160
資産	520,477	192,760	85,832	799,071	△102,731	696,340

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
 (1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド  
 (2) 米欧ほか・・・アメリカ・メキシコ・オランダ・ハンガリー

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	日本	アジア	米欧ほか	計	消去又は 全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	461,343	218,981	136,555	816,879	—	816,879
セグメント間の内部売上高 又は振替高	46,886	3,135	2,344	52,366	△52,366	—
計	508,229	222,116	138,899	869,246	△52,366	816,879
営業利益又は営業損失 (△)	34,743	17,362	△6,321	45,784	—	45,784
資産	<u>558,584</u>	207,321	93,783	<u>859,689</u>	△121,238	<u>738,450</u>

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域  
 (1) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド  
 (2) 米欧ほか・・・アメリカ・メキシコ・オランダ・ハンガリー

## （1株当たり情報の注記）

1株当たり純資産額及び算定上の基礎並びに1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	1,999.16円	<u>2,160.14円</u>
(算定上の基礎)		
純資産の部の合計額（百万円）	423,172	<u>453,035</u>
純資産の部の合計額から控除する金額 （百万円）	15,492	<u>15,414</u>
（うち非支配株主持分）	(15,492)	(15,414)
普通株式に係る期末の純資産額（百万円）	407,679	<u>437,621</u>
普通株式の発行済株式数（千株）	231,066	231,066
普通株式の自己株式数（千株）	27,140	28,477
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数（千株）	203,925	202,589

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益	224.73円	137.46円
(算定上の基礎)		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する 当期純利益（百万円）	48,167	27,862
普通株主に帰属しない金額（百万円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益（百万円）	48,167	27,862
普通株式の期中平均株式数（千株）	214,330	202,691

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
- 2 当社は、当社取締役（社外取締役を除く。）に対し、信託を用いた株式報酬制度を導入しております。株式給付信託口が保有する当社株式を、「1株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております（前連結会計年度196千株、当連結会計年度1,033千株）。また、「1株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（前連結会計年度196千株、当連結会計年度752千株）。

## （重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。